



カニのオスとメスは、どうやって見分けるの

おなかの部分で区別できる

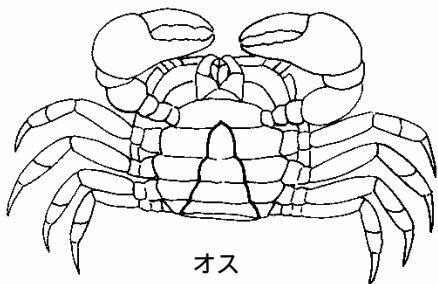
カニのオスとメスは、カニのこうらのほうを見ていると、区別がつきにくいものです。カニの種類が何であろうと、だれでも必ず見分けられる方法は、カニをひっくり返して、おなかのほうを比べてみることです。

カニのメスは、卵を産むと、しばらくおなかにだきかかえてくらしします。そのため、オスと比べて、メスのほうが腹の部分のはばが広く、四角に近い形をしています。

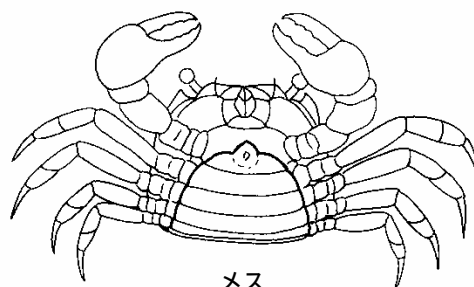
オスのカニの腹の部分は、メスに比べて、はばがせまく、細長い三角形をしています。

おとなのカニなら、体の大きさやはさみでわかる

たいていのカニは、オスよりメスのほうが、体がひとまわり小さいので、なれた人なら区別ができます。カニの種類によっては、おとなになったオスだけ、特別大きいはさみをもつシオマネキとか、オスだけまっ赤で大きいはさみをもつアカテガニなどのように、外から見ただけで、オスとメスが区別しやすいものもいます。でも、オスでも、まだおとなになっていないために、体の大きさや、はさみが小さいということもありますから、体の大きさだけでは、判断しにくいでしょう。（監修・杉浦 宏）



オス



メス

